

経済為替ニュース

SUMITOMO MITSUI TRUST BANK, LIMITED FX NEWS

第2279号 2015年10月13日(火曜日)

《 Are you tired ? 》

最近の市場の特徴は、ある種の、そして予想外の「安定感」かもしれない。今週既に始まっている海外の市場の動きも安定していて、ニューヨーク株は小高く、為替はドル・円を中心にほとんど水準を変えなかった。為替については、過去数週間のスパンで見てもその状態が続いている。120円前後で推移。

いくつか理由が考えられる。まず今後「ある」と予想されるアメリカの利上げ、日本の新たな金融緩和の両方について「先送り」観測が強いこと。アメリカの利上げはずっと市場に「くすぶってきた」が、先に発表された雇用統計の弱さから見て、「年内利上げが妥当」というFRBサイドの繰り返しの発言もかなり信憑性を失い、市場では「次はいつか」という話題はあまり出なくなった。この週末には日銀の黒田総裁がCNBCのインタビューに応じたようだが、インタビューを行った記者の印象は、「総裁は物価動向に自信を持っており、現段階では日銀の新たな緩和策はやや先」というものだったようだ。つまり金融政策面の動きは先に送られた。

次にあるのはデジャブー。既視感。中国の景気鈍化や途上国経済の成長率鈍化は、もう何回もマーケットを動かしてきただけに「今更」という感じがする。一方の先進国経済はアメリカや欧州、日本を中心に少し良くなっている印象はするが、だからといって政策面の変更があるほど強い状態でもない。相変わらず「低成長下で徐々にデフレ懸念からは遠ざかっている」状態。考えようによっては、「熱くもなく、寒くもなく」「そして金融緩和状態は持続している」という株価には理想的な状態。「new goldilocks ?」。

先週で目に付いたのはドイツのDAXが10000の大台を回復してきたこと。ニューヨークや日本の株も総じて高い。むろん、このぬるま湯の状態がいつまで続くのかは不明だが、今朝の段階でVIX指数を見ると、16.17と8月には40前後があったのと比べると大幅に下がってきている。

今週の主な予定は以下の通り。

10月12日(月曜日)

インド9月消費者物価

マレーシア8月鉱工業生産

ノーベル経済学賞発表

10月13日(火曜日)

金融政策決定会合の議事要旨(9/14・15分 8:50)

	9月貸出・預金動向
	9月中古車販売台数
	9月消費動向調査
	10月ESPフォーキャスト調査
	新日銀ネットが全面稼働
	中国9月貿易統計
	英9月消費者物価
	独10月ZEW景気予測指数
10月14日（水曜日）	9月企業物価
	9月投信概況
	中国9月消費者物価・卸売物価
	英6～8月失業率
	ユーロ圏8月鉱工業生産
	米9月小売売上高
	米9月卸売物価
	米8月企業在庫
	米ベージュブック
	休場=マレーシア、インドネシア
10月15日（木曜日）	豪9月雇用統計
	8月第3次産業活動指数
	9月マンション市場動向
	13日時点の給油所の石油製品価格
	米10月ニューヨーク連銀景気指数
	米9月消費者物価
	米新規失業保険申請件数
	米10月フィラデルフィア連銀景気指数
	EU首脳会議(～16)
10月16日（金曜日）	9月電力需要実績
	ユーロ圏8月貿易収支
	米9月鉱工業生産
	米10月ミシガン大学消費者態度指数速報値

《 have a nice week 》

相場と同じように安定した天気が続いた3連休でしたが、皆様いかがでしたか。シルバー・ウィークがあったばかりなのにまた3連休。私のある友人が「日本って、休みが多すぎやしません」と。私と同じように曜日関係なく仕事が入る人間にとっては、「来週月曜日

は休日」というのに気づくのが遅くなる。接近して「え、そうなの」ということになって、「また関係ないのか」と少し怒りの気持ちが。ははは、分かります。

- - - - -

ところで、日曜日の昼間に NHK が収録ビデオで「日本対アメリカ」のラグビー・ワールドカップの試合を流しているのを見ながら、今となればサモアが対スコットランドで「あと4点」取ってくれたら、とっていました。日本は最終戦でもアメリカを撃破。今までのラグビーのワールドカップでは通算一勝だったのに、今回の大会では3勝。素晴らしい。

私も含めてですが、日本人は決勝リーグに進出できなかったことを残念に思っていますが、イギリスが開催国なのに一次リーグ敗退したのに比べれば、日本の一次リーグ敗退は「精一杯努力しての結果」なので、ショックはまだ小さいし、「今後に繋がる一次リーグ敗退」ではないでしょうか。

正直今まではあまりラグビーに関心が無かったのですが、試合を見ていると体に自然と力が入るのが分かるほど興奮タツプリのスポーツ。なんで今まで見なかったんだろう。「ここが好き」というチームがなかったからでしょうね。しかしナショナル・フラッグを背負うと文句なく応援したくなる。多分今後とも「自分でやる」というケースは無いと思うが、機会があったら実際にスタジアムで見て見たい。日本生まれの選手と、海外から来た選手のミックスアップも良かったと思う。これでもっと日本に強い選手が来ると良いと思う。

NHK によれば、「これまで8回のワールドカップで3勝を挙げたチームが1次リーグ敗退となるのは日本が初めてです」だそうです。ということは、南アフリカとスコットランドが異様に頑張ったと言うことか。日本はトライ数がちょっと足りなかった。残念。そうか、2020年になる前の年に日本でラグビーのワールドカップか。これは見ないと

それでは皆様には良い一週間を。

《当「ニュース」は三井住友トラスト基礎研究所主席研究員の伊藤(E-mail ycaster@gol.com)の相場見解を記したものであり、三井住友信託銀行の見通しとは必ずしも一致しません。本ニュースのデータは各種の情報源から入手したのですが、正確性、完全性を全面的に保証するものではありません。また、作成時点で入手可能なデータに基づき経済・金融情報を提供するものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。》